

【OFFICE BANK 21 B システムまたは C システム（OBC 製）をご利用】

1. 現在の振込手数料テーブル設定を確認します。

(1) メインメニューから次の手順で「振込手数料登録」画面を開きます。

- ① 「総合振込」－「マスタ登録」－「振込手数料登録」をクリックします。
- ② 「F8（修正）」をクリックします。
- ③ 「常陽銀行」をクリックし、「OK」をクリックします。

(2) 振込手数料登録画面で表示されている手数料が下記パターンの何れかになっていることを確認します。

※ <当方負担>用の振込手数料は、ひとつのパターンしかありません。

<先方負担>用の振込手数料は、「EB 利用時の振込手数料で登録している場合」と「窓口利用時の振込手数料で登録」している場合がありますので、パターン1・パターン2の何れかになっていることを確認してください。

<当方負担>

		当方負担		先方負担	
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0円以上～30,000円未満	108円	0円	432円	0円
	30,000円以上	324円	0円	648円	0円
給与・賞与		0円		0円	

<先方負担パターン1> EB手数料が表示されている場合

		当方負担		先方負担	
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0円以上～30,000円未満	108円	0円	432円	0円
	30,000円以上	324円	0円	648円	0円

<先方負担パターン2> 窓口手数料が表示されている場合

		当方負担		先方負担	
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0円以上～30,000円未満	324円	324円	648円	0円
	30,000円以上	540円	540円	864円	0円

2. 振込手数料テーブルの変更手続きをおこないます。

【変更作業時期】

振込指定日が9月30日以前のすべての振込データの送信完了後、かつ、振込指定日が10月1日以降の振込データ作成前までに振込手数料テーブルの変更作業をお願いいたします。

(1) 「当方負担」と「先方負担」のタブを切替し、2箇所を修正します。

「当方負担」は下記①と同じ値に、「先方負担」は下記②の何れかの値に修正します。

① 「当方負担」のタブから修正します。

<当方負担>

		当方負担	先方負担		
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0円以上～30,000円未満	110円	0円	440円	0円
	30,000円以上	330円	0円	660円	0円
給与・賞与		0円	0円	0円	

② 続いて「先方負担」のタブをクリックし、パターン1またはパターン2の値に修正します。

<先方負担パターン1> EB手数料が表示されている場合

		当方負担	先方負担		
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0円以上～30,000円未満	110円	0円	440円	0円
	30,000円以上	330円	0円	660円	0円

<先方負担パターン2> 窓口手数料が表示されている場合

		当方負担	先方負担		
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0円以上～30,000円未満	330円	330円	660円	0円
	30,000円以上	550円	550円	880円	0円

※2016年10月1日から足利銀行あての振込は、当行本支店あて振込手数料が適用となっております。振込手数料登録画面の下にある「Gr.銀行 (F9)」から足利銀行をグループ銀行として登録していただくと、当行本支店あて振込手数料で計算ができるようになります。

(本機能は、OFFICE BANK 21 シリーズのバージョンにより提供されていない場合があります。)

(2) 「登録」をクリックします。

(3) “登録します”のメッセージを確認し、「OK」をクリックします。

(4) 「F12（閉じる）」をクリックします。

(5) これで振込手数料テーブル変更は完了です。

<ご注意>

振込手数料テーブル変更後に、はじめてデータ作成およびデータ送信をされる場合は、正しく振込手数料計算がなされたことを確認願います。

お問い合わせ窓口（銀行窓口営業日 9:00~18:00）

常陽銀行 EB センター：0120-013004